

事 務 連 絡
平成 2 9 年 4 月 2 5 日

各都道府県 林務関係研修担当課長 殿

森林技術総合研修所
技術研修課長

平成 2 9 年度 公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修の実施について
(研修生の募集)

当研修所の研修運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜りお礼申し上げます。
さて、当研修所における研修につきましては、平成29年3月10日付け28森林技第381号「平成29年度研修実施計画の通知並びに研修生の募集について」をもって、当研修所長から都道府県知事あて通知したところですが、これに基づく標記の研修を下記のとおり実施する予定としておりますので、貴都道府県の建築関係部署にも周知のうえ、受講希望者がいる場合は、**平成29年5月31日(水)**までに申請書をお送りください。郵送が期日までに間に合わないときは、FAX又は電子メールにより連絡してください。この場合、後日速やかに受講申請書を郵送くださるようお願い申し上げます。

記

- 1 研修の名称
平成 2 9 年度 公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修
- 2 研修の目的
公共建築物等の木材利用促進を図るため、中大規模木造建築物の設計に当たっての制度、木材や木質建材の特性等についての知識及び技術を習得させ、中大規模木造建築物の構造設計の概念を理解しこれを推進する者を育成する。
- 3 研修対象者
地方公共団体職員等公共建築物等の構造設計に関わる者
- 4 研修期間
自：平成29年7月10日(月)12時30分までに入所し、12時45分に2階第4教室に集合。
至：平成29年7月14日(金)15時30分頃 解散予定
- 5 研修計画表
別添 研修計画表(案)のとおり(一部変更する場合があります)
- 6 研修経費
別添 研修経費(案)のとおり(一部変更する場合があります)
- 7 研修場所
林野庁 森林技術総合研修所 とどろ まち
〒193-8570 東京都八王子市廿里町1833-94
電 話 カリキュラムの内容等の問い合わせ(教務指導官室) 042-661-3560
事務的な問い合わせ(事務室：技術研修課) 042-661-3565
F A X (事 務 室) 042-661-7314
電子メール(研修企画官) yoko_nakamura630@maff.go.jp
*交通経路 JR中央線または京王電鉄線「高尾駅」北口から徒歩約13分
公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修
[現地見学：11日] ハウスプラス確認検査(株)(神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24)
- 8 研修担当者 公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修
教務指導官 中熊 靖
研修企画官 中村 陽子
- 9 その他
(1) 研修中の宿舍生活等については、当研修所のホームページ「研修受講案内」を参照願います。
(http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/juko_annai.html)
(2) 研修初日の前日は休日のため、当研修所に前泊することはできません。

(3) 研修時に持参する物等については、研修生決定時にお知らせします。

(4) 本研修は、公共建築物を中心とする木造建築物の構造計算に関する基礎知識の習得を目的とするものであり、(林務関係職員以外であっても)都道府県や市町村の建築関係職員、民間の設計事務所や建築関係の業界団体職員など木造建築物の構造設計に関わる者であれば、所属部署や官民の別を問わず参加が可能です。

そのため、お手数ではございますが、関係する建築関係部局、民間の設計事務所等へもご案内していただきたく、お願い申し上げます。

平成 2 9 年度 公共建築物等木材利用促進（構造設計）研修 研 修 計 画 表（案）

教務指導官 中熊 靖

研修企画官 中村 陽子

記番 : 6

研修名 : 公共建築物等木材利用促進（構造設計）研修

実施課等 : 技術研修課

目 的 : 公共建築物等への木材利用促進を図るため、中大規模木造建築物の設計に当たっての制度、木材や木質建材の特性等についての知識及び構造計算等の技術を習得させ、中大規模木造建築物の構造設計ができる者を育成する。

研修対象者 : 地方公共団体職員等公共建築物等の構造設計に関わる者

人員 : 4 0 名

実施時期 : 平成 2 8 年 7 月 1 0 日（月）～ 7 月 1 4 日（金）（5 日間）

| 研修科目 | 研修技法 | 時間数 | 講 師 | |
|-----------------------------------|------|-------------|-------|--|
| | | | 氏 名 | 所 属 ・ 役 職 |
| 建築基準法解説・木造技術の最近の動き | | 6.5 | | |
| 公共建築物等木材利用促進法等の概要 | 講義 | 1.0 | 宮脇 慈 | 林野庁 木材利用課 木造公共建築物促進班担当課長補佐 |
| 林産物 J A S の概要 | 講義 | 1.0 | 中熊 靖 | 森林技術総合研修所 教務指導官 |
| 近年の木造建築・木造に関わる建築基準法解説・木造建築構造設計の特徴 | 講義 | 1.5 | 木林 長仁 | （一財）日本建築センター 評定部 審議役 |
| 木造建築物の推進及び講義全体の質疑 | 講義 | 3.0 | 大橋 好光 | 東京都市大学 工学部 建築学科 教授 |
| 中大規模木造における木質系材料の知識と設計及び施工 | | 7.5 | | |
| 木質系材料の知識 | 講義 | 1.5 | 長尾 博文 | 国立研究開発法人 森林総合研究所 構造利用研究領域 チーム長（強度性能評価担当） |
| 構造計画・構造設計の基本 | 講義 | 2.0 | 安村 基 | 静岡大学 学術院 農学領域 教授 |
| 木造建築の耐久性計画 | 講義 | 1.5 | 中島 正夫 | 関東学院大学 建築・環境学部 建築・環境学科 教授 |
| 木造建築の防耐火設計 | 講義 | 1.5 | 安井 昇 | 早稲田大学 理工学研究所 研究員 |
| 木造建築物の施工事例 | 講義 | 1.0 | 塩崎 征男 | （一社）日本 C L T 協会 技術部長 |
| 木造建築物の構造計算 | | 16.5 | | |
| 木造建築物の構造計算 ～中大規模木造建築物の構造計算～ | 演習 | 10.0 | 朝川 剛 | 東京電機大学未来科学部建築学科 准教授 |
| 木造部材等の構造試験 | 現地見学 | 2.5 | 道場 信義 | ハウスプラス確認検査（株） 評定部 木質評定グループリーダー 主任研究員 |
| | （移動） | 4.0 | | |
| 導入等 | | 0.5 | | |
| 開講式・オリエンテーション | | 0.5 | | 森林技術総合研修所 職員 |
| 計 | | 31.0 | | |

平成29年度 公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修日程表(案)

日程:平成28年7月10日～7月14日

| 区分 月日 | 第1時限 | 第2時限 | 第3時限 | 第4時限 | 第5時限 | |
|-------------|---|--|---|--|---|---|
| | 9:15～10:30 | 10:45～12:00 | 13:15～14:30 | 14:45～16:00 | 16:15～17:15 | |
| | 科 目 講 師 | 科 目 講 師 | 科 目 講 師 | 科 目 講 師 | 科 目 講 師 | |
| 7／10 (月) | | | 開講／ オリエン テーション (12:45～ 13:10) | 公共建築物等木材 利用促進法等の 概要 木材利用課 宮脇 慈 (13:25～14:15) | 木質系材料の知識 国立研究開発法人 森林総合研究所 長尾 博文 (14:30～15:45) | 構造計画・構造設計の 基本 静岡大学 安村 基 (16:00～17:45) |
| 7／11 (火) | 木造建築の 防耐火設計 早稲田大学 安井 昇 (9:15 ～ 10:30) | 移動 (昼食) (10:45～13:30) | | 木造部材等の構造試験(見学) ハウスプラス確認検査(株) 評定部 木質評定グループ 道場 信義 (13:30～16:00) | | 移動 (16:00～18:00) |
| 7／12 (水) | 木造建築の 耐久性計画 関東学院大学 中島 正夫 (9:15～10:30) | 近年の木造建築、木造に 関わる建築基準法解説、 木造建築構造設計の特徴 (一財)日本建築センター 評定部 木林 長仁 (10:45～12:00) | 林産物JASの概要 森林技術総合 研修所 中熊 靖 (13:15～14:00) | 木造建築物の構造計算(演習) ～中大規模木造建築物の構造計算～ 東京電機大学未来科学部建築学科 准教授 朝川 剛 (14:15～17:15) | | |
| 7／13 (木) | 木造建築物の構造計算(演習) ～中大規模木造建築物の構造計算～ 東京電機大学未来科学部建築学科 准教授 朝川 剛 (9:15～17:15) | | | | | |
| 7／14 (金) | 木造建築物の 施工事例 (一社)日本CLT 協会 塩崎 征男 (9:15～10:15) | 木造建築物の推進 及び 講義全体の質疑 東京都市大学 大橋 好光 (10:30～14:30) | | | 閉 講 | |

○ 研修実施場所: 森林技術総合研修所

〒193-8570 東京都八王子市廿里(とどり)町1833番地94

電 話 042-661-3565 (技術研修課)
042-661-3560 (教務指導官室)
FAX 042-661-7314 (事務室)

○ 現地見学場所: ハウスプラス確認検査株式会社

〒230-0004 神奈川県横浜市鶴見区元宮 1-12-24

電 話 045-834-9607

研修経費【都道府県等】 (案)

平成29年度 公共建築物等木材利用促進(構造設計)研修

(単位：円)

| 区 分 月 日 | 研 修 所 宿 泊 経 費 | | | | | 昼食代 (予定) | バス代 (予定) | 懇親会費 | 合 計 | 備 考 |
|--------------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------------|--------------|-------|--------|--------|
| | クリーニング代 (寝具) | 食 事 代 | | | | | | | | |
| | | 朝 食 | 昼 食 | 夕 食 | 小 計 | | | | | |
| 7 月 10 日 (月) | 1,000 | | 620 | 850 | 1,470 | | | 1,000 | | |
| 11 日 (火) | | 460 | | 850 | 1,310 | 注)5 | | | | |
| 12 日 (水) | | 460 | 620 | 850 | 1,930 | | | | | |
| 13 日 (木) | | 460 | 620 | 850 | 1,930 | | 注)4 7,000 | | | バス代調整中 |
| 14 日 (金) | | 460 | 620 | | 1,080 | | | | | |
| 計 | 1,000 | 1,840 | 2,480 | 3,400 | 7,720 | | 7,000 | 1,000 | 16,720 | |

注) 1. 7月10日(月)に経費を一括して徴収させていただく予定です。釣り銭のいらないよう準備をお願いいたします。

2. 当研修所では口座振込みには対応できません。

3. 領収書は、クリーニング代・食事代・バス借上代について発行します。

4. バス代は研修生が決定した段階で金額が確定しますので、現時点では予定額です。研修生決定時に再度ご連絡します。
研修開始直前に研修の参加を取り止める場合には、キャンセル料(全額)を負担していただくことになりますので、
ご注意願います。

●6月28日(水)までに研修参加を取り止める場合 → キャンセル料なし

●6月29日(木)以降に研修参加を取り止める場合 → キャンセル料発生(全額)

よって、他の研修生が6月28日までに研修参加を取り止めた場合には、研修生1人当たりのバス代が変更
(増額)になりますので、ご注意願います。 ※バス代の変更が生じた場合には速やかにご連絡します。

5. 7月11日の昼食は、SAにて各自となります。領収書の必要な方は、レジの方へ申し出てください。

6. 7月9日は日曜日のため、当研修所に入所・宿泊することはできません。

7. 食事の欠食届けについては、研修生確定時に別途ご連絡いたします。